



アポロ・フィールダー用チタン 装着説明書 プレマ株式会社

アポロ・フィールダーの先端炭素棒に装着する事により、大幅なパワーアップが可能な純正部品です。フィールダー大2.0に装着する場合は、スーパー・アポロ・フィールダーと同等になります。当説明書を熟読の上焦らず確実に装着し、進化した快適さをご堪能ください。

● ご注意

お客様の費用負担を抑えるため、お客様自身による装着を想定した「後付け部品」として供給しております。記載以外の方法や不注意による破損トラブル等が生じても、一切の責任は負いかねます。

フィールダーは超強力な磁石を内蔵しておりますので、加工時は周囲の金属、貴重品、フロッピーディスク、クレジットカード等に近付けない様にしてください。突然の吸着による損傷や、データ消失を招く可能性があります。

フィールダーの炭素棒は、無理な力が加わると折損する可能性があります。仮に根元から欠落しても、フィールダーの効力に大きな影響はありません。折損箇所を瞬間接着剤などで接合して頂ければ、外見及び機能的にある程度復元されます。しかしチタンが装着し難くなったり、炭素棒の物理的強度、防水性が劣る事が考えられます。性能維持のため、取扱いには十分ご注意下さい。

● 基本的装着法

チタン部品にフィールダー先端の炭素棒を差し込めば完了です。炭素棒には防水塗装がなされておりますが、製造ロットにより塗膜の厚さが異なります。軽い力で無理なく差し込める場合、炭素棒の加工は不要です。必要に応じて後述の、接着剤による固定を行って下さい。

フィールダー製造時期により炭素棒の長さが前後しますので、チタンの長さとは一致しません。炭素棒の先端が出る場合や引っ込む場合がありますが、性能上は問題ありません。

● 防水塗装が厚くて差し込みにくい場合

差し込みの際、少しでもきつく感じましたら決して無理しないでください。炭素棒はもろく（特に旧タイプ6mm細径の場合）、破損の可能性があります。きつい場合はお客様自身による多少の加工が必要となりますので、必ず以下の手順に従ってください。

● 取付加工に必要な物

120番前後の紙やすり、新聞紙など汚れても良い敷物、手袋。

お客様の使用状況により、フィールダーを屋外で使用する場合は防水用の塗料等が、チタンを完全固定したい場合は接着剤が必要になります。



● 炭素棒の削り方

紙やすりを炭素棒部分に巻きつけて指で押さえ、フィールダー本体を回しながら塗装を削ります。塗膜厚は多少のむらがありますので、少しずつ様子を見ながらなるべく均等になるようにし、削り過ぎにご注意ください。塗膜が無くなり炭素棒が露出し始めると、削りかすが黒くなります。周囲を汚さないようにご注意ください。試しに時々差し込みながら、チタンが奥まで無理無く入るようにしてください。以下お客様の使用状況に応じて、削り方を適宜調整してください。

● 水気の無い屋内で使用し、後でチタンを外す場合

炭素棒を削る際ややきつめに調整しますと、接着剤での固定は不要になります。

● 屋外や水気のある場所で使用し、後でチタンを外す場合

炭素棒を削る際やや緩めに調整します。再度の防水塗装が必要になりますので、クリアラッカー（自動車補修用塗料可）をむらなく塗って下さい。完全乾燥後に装着してきつい場合は、再調整が必要です。

● チタンを完全固定し、外す機会が無い場合

チタンと炭素棒の隙間に瞬間接着剤を少量流し込んで固定して下さい。

屋外使用の場合は防水性が必要になります。接着と防水を兼ねる場合、セメダインスーパーX（エックス）透明または黒色等の、シリコン系接着剤を推奨しております。チタン装着後、炭素棒先端から根元まで隙間なく塗り込み、完全防水を行ってください。概ね24時間静置して硬化させます。

● お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら、下記へお問い合わせください。

プレマ株式会社

〒616-8125 京都市右京区太秦組石町 10-1 info@prema.co.jp

TEL 075-341-1616 FAX 075-341-1617

